

とべつ

1992 平成4年

6

発行 北海道当別町 編集 企画部企画課



当別小学校プール完成
子供たちの歓声があがる(5月16日)

がる土のかおり

ファミリー農園オープン

秋の豊かな実りを胸に種イモ植え



「おイモがたくさんできるといいね」と、豊作を願う家族連れ

人間と自然のグリーンコミュニティをキャッチフレーズにした「92とうべつファミリー農園」が5月10日、青山中央の農業センターでオープンしました。

ファミリー農園は、町の一村一品として昭和59年から、町と町観光協会が開催しているもので、今年で9年目を迎えるものです。

今年も青山中央の農業センター敷地内にジャガイモ畑（二区画13平方メートル・4,500円）300区画を用意して、4月中旬から町民や札幌市民を中心に会員を募集したところ、270区画の申し込みがありました。

また、今年からは新しい企画としてジャガイモ畑の会員になった方を対象に、好みの作物が栽培できる自由畑（一

区画33平方メートル・3,000円）や、えだ豆畑（二区画20平方メートル・3,000円）計100区画を新設、30区画の申し込みがありました。

この日は天候に恵まれ、午前10時の開園式前から大勢の家族連れが訪れ、自分の名札が付けられている畑へ行き、種イモをクワや手で、秋の豊かな実りを胸に、一つひとつ心をこめて植え込んでいました。

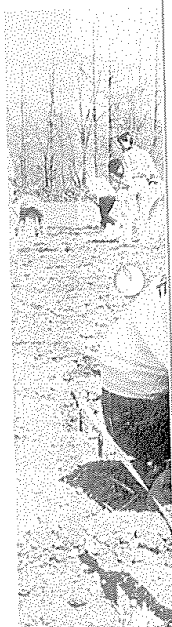
このあと参加者らは、ジンギスカンコーナーで、持参した弁当を広げ、会場で販売のジンギスカンをおなかいっぱい食べ、春のさわやかな1日を満喫していました。

青山市場では採りたてのウド、フキなどの山菜やカーネーションなどの切り花が格安で販売されていました。

畑いっぱいに広



青山市場では、切り花などが格安で売られていました



子ウサギと遊ぶ子供たち

また、子供たちは、会場内に設けられたウサギコーナーで子ウサギをだっこしたり、エサを与えたりして大喜びしていました。

ファミリー農園では、このあと6月中旬に草取りを行い、6月28日に土寄せを兼ねた、イチゴ祭り、9月6日には、ジャガイモ掘りの収穫祭が行われる予定です。



作業の後はジンギスカンに舌づつみ



子供たちに大人気！ スーパーボール、ヨーヨーすくい

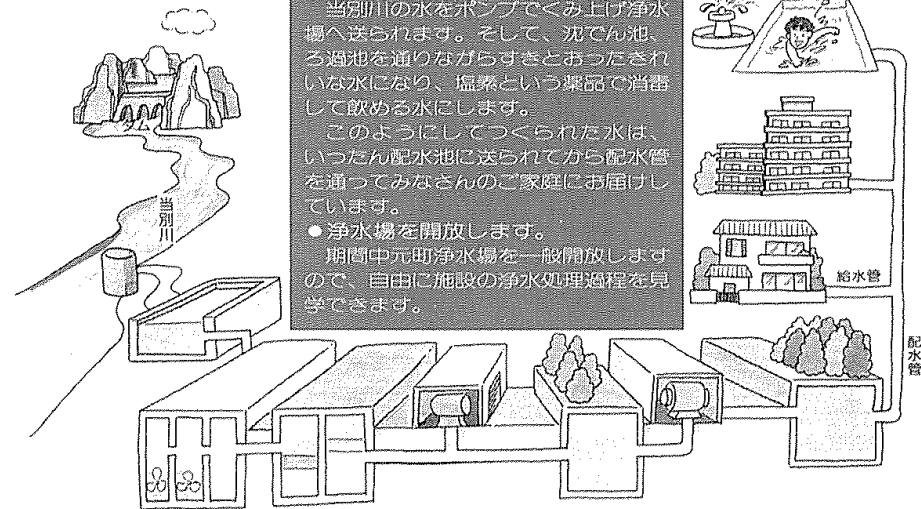
おいしーい 飲み水のできるまで

6月1日~7日 水道週間 です

●安心して飲める水にします。
川や湖の水などはそのままでは飲めません。安心して飲める水につくりかえてみなさんのご家庭にお届けしています。

●水道の水はこうしてきれいになります。
当別川の水をポンプでくみ上げ浄水場へ送られます。そして、沈でん池、ろ過池を通りながらすきとおたされいな水になり、塩素という薬品で消毒して飲める水にします。
このようにしてつくられた水は、いったん配水池に送られてから配水管を通ってみなさんのご家庭にお届けしています。

●浄水場を開放します。
期間中元町浄水場を一般開放しますので、自由に施設の浄水処理過程を見学できます。



- 取水井** 沈でん池に流れる水の量を調節します。
- 沈でん池** コミヤ土や水中の溶解物を沈でんさせて取りのぞきます。
- ろ過池** 小さな不純物や細菌を砂の層などを通して取りのぞきます。
- 塩素注入設備** 万一の細菌汚染にそなえて塩素を入れて滅菌します。
- 浄水池** きれいになった水を貯えておきます。
- 送水ポンプ** 浄水池の水をポンプで配水池へ送ります。
- 配水池** 水を貯えておき、使われる量にきいて給水します。

水道課よりお知らせ

※水が赤っぽい

水道工事、消防活動、突発事故によって一時的に水道管内の鉄サビが流れたもので、しばらくの間飲まないで、じゃ口から水を出しておくことできれいになります。

※水が白っぽい

水のなかに小さな気泡（空気）が入ったためです。しばらくすると色が消えてきれいになりますので安心してご使用ください。

毎月定例日にメーター計量を行い計量票をご家庭に配布していますが、毎月の使用水量で漏水などの有無を確認してください。

尚、メーター付近に犬をつながないようお願いいたします。お問い合わせは、町水道部 水道課（☎21-2411）、元町浄水場（☎31-2713）まで。



国際交流の輪を広げよう 『夏祭祭』開催

今年も、獅子内のスウェーデン交流センター周辺で、北欧風の家が建ち並ぶ異国の雰囲気の中で、第9回「夏祭祭」を開催します。

これは、夏の短いスウェーデンで最も昼の長い夏至の日に、太陽の恵みに感謝し、マイストング（夏至柱）を囲み、音楽やフォークダンスなどで祝う伝統的な行事です。

友人、家族連れなどで、さわやかな初夏の1日を楽しんでみませんか？

なお、今年から新しい企画として、6月20日に前夜祭を予定しています。

日程など、主な催しについては次のとおりです。

▼日時 6月20日（土）17時～6月21日（日）10時～

日本海百選に選定 伊達邸別館・伊達記念館

町指定文化財の「伊達邸別館」と隣接の「伊達記念館」が「日本海百選」の前半50選に選ばれました。

これは、北海道を再発見しようとして、日本海地域振興推進協議会（会長・斉藤孝雄石狩支庁長）が昨年12月から公募していたもので、沿線の49市町村から382カ所の応募があり、その中から選ばれたものです。

伊達邸別館（元町）

11時30分～イチゴ早喰い競争
12時20分～夏祭祭あるなしクイズ
14時～フォークダンスの集い
その他、国際交流パネル展、スウェーデン織物展、北欧のお菓子販売など

共催 当別町、当別、レクサンド都市交流協会、スウェーデン交流センター

問い合わせ 役場企画課 企画係（☎31-23330 内線22）まで

まちの話題

あれこれ

あなたの地区の楽しいできごとなどを、企画課広報広聴係へお知らせください。(☎3123330 内線243)

緑の少年団が「緑化募金」

緑化運動の一環として、青山中央・弁華別小中学校緑の少年団46人(団員99人)が記念植樹と街頭募金を行いました。植樹は、弁華別中学校舎前庭に約3畝のミズナラの木をていねいに植え込みました。このあと当別農協前などで「募金お願いします」と買い物客らにかわいい声で呼びかけていました。(4月20日)



事故防止Jusoojinの壁

国道337号線沿いの永大実業株式会社土取り場に昨年より88匹多い500匹のこのほりが揚げられ、国道を通過するドライバーたちの注目を集めていました。これは土取り場での事故防止や、交通安全を呼びかけるために8年前から揚げられているものです。(4月29日)

「一日消防署長」が防火呼びかけ

春の火災予防運動の一環として、当別消防署で町内の婦人4人が「一日消防署長」などになり、婦人防火クラブ、少年消防クラブなど32人とともに、農協、役場や7丁目ストアを訪れ、「火の用心」と書かれたマスコットなどを配り、防火を呼びかけました。(4月20日)



全校生徒でジャガイモ栽培

生徒たちに勤労の尊さや創造する喜びを知ってもらおうと、弁華別中学校でジャガイモの栽培が始まりました。秋の収穫では1部を老人ホームにプレゼントする予定で、この日校舎横の畑に全校生徒30人が、豊作を願って1つひとつ種イモを植え付けていました。(4月27日)



ゴミのないきれいな川を

パンケ川をきれいにしようと、沿線の町民が集まりゴミ拾いが行われました。弁華別の二番地橋から幸橋までの両岸約3.7kmからは、清掃車2台分のゴミが拾い集められました。(5月10日)



「当別断酒会」は、今から約20年前に、お酒が原因で病気になる方々が、自分の意志でお酒をやめるために発足された会です。

酒の魔力に取りつかれた人たちが、1人ではやめることができない。「酒」を、仲間と共に支え合い、「断酒」するための会です。

当別断酒会を紹介



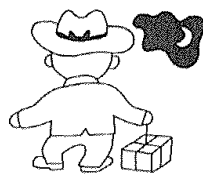
「断酒会」の例会に出るのがこの病気の特效薬だ」など、お酒をやめているからこそ言える言葉が真実味をもって淡々と語られています。

この方々も、かつてはお酒が原因で胃潰瘍や糖尿病、肝臓病、高血圧、心臓病などです。

しかし、このお酒をやめることができないのが、この病気の特徴で、そのために、1人より2人、そして仲間と共に「お酒を断つ」ことを目的にした集まりが、この断酒会なのです。

自分でお酒をやめたいと思いがちな方、お酒が原因でトラブルが続きお悩みのご家族は、一度お気軽に参加してみませんか。

なお、保健所ではいつでも相談に応じますので、ご利用ください。



この集まりは、ざつぱらんに体験を話し合う、何となくともない会なのですが、ここから断酒歴10年の人々が断酒に努力している人、何度か失敗しても、再度頑張る人が生まれています。

会員の方からは、「こんなうまい酒が本当にやめられるのか不思議だった」「あのまま飲んでいたらこの世にいなかったら」

長年会社や役所などに勤め、現在厚生年金、共済年金(国民年金を除く)を受けている70歳未満の方及びその被扶養者を対象に「退職者医療制度」が設けられています。

この制度は、退職者が以前加入していた健康保険から負担金を出してもらうことにより、年金受給者である退職者(退職被保険者)の医療費などの軽減を図るために設けられた制度です。

そこが知りたい年金保険

国保情報

国保短期人間ドック助成のお知らせ

当別町国民健康保険では、加入者の方で40歳以上65歳未満の方が、人間ドックを受診されるときに、15,000円の助成を行っています。

受診を希望される方は、各医療機関への申し込み後、保険証と印鑑を持参して、役場国保担当窓口で助成手続きをさせていただきます。

■退職者医療制度

○厚生年金や各種共済組合の老齢年金、退職年金の受給者で、その被保険者期間が20年以上であるか、または40歳以後10年以上ある方

○国保に加入している方

○老人保健法の適用を受けていない方

健診と相談

母親学級

対象 1歳0カ月以上の幼児

とき 6月19日(金)

受付 9時～11時

受付 9時～11時

13時～14時

6月11日(木)

6月11日(木)

母子健康センター

乳幼児健診

小児科医師市立札幌病院の診察 保健婦 栄養士による相談を行います。

4カ月・7カ月児健診

6月16日(火)

13時30分～14時

母子健康センター

成人病健康相談

内容 血圧や尿の検査および食事、日常生活の健康管理について相談を受けます。

6月15日(月)

9時30分～11時

役場福祉相談室

三種混合

6月9日(火)

7月2日(木)

13時～12時30分

母子健康センター

MMR・麻しん

対象 生後12カ月～72カ月未満の幼児(予防上満3歳までに受けることが望ましいとされています)

受け方 MMR(麻しん、おたふく風邪、風疹混合)か

医療費の負担割合

一般被保険者	入院・通院とも医療費3割
退職被保険者	入院・通院とも医療費2割
退職被扶養者	入院医療費2割 通院医療費3割

退職被保険者本人と同一世帯に属し、退職被保険者の収入により生計を維持している直系尊属、配偶者及び3親等以内の親族

なお、加入手続きとしては、通常の手続きの他に年金証書が必要となりますので注意してください。

年金生活

■現況届の提出を忘れず

年金を受けている方は、引き続き年金を受けるために、毎年誕生月に現況届を提出しなければなりません。

現況届の提出が遅れると年金の支払いが差し止められて



相談日 6月19日(金)

場所・時間 当別町商工会館 午前10時～午後3時

基本健康診査

65歳以上の方の基本健康診査がスタートしました。

対象の方には、5月下旬に「基本健康診査券」を送付しました。町内の医療機関で、9月30日までの都合のよい日にお受けください。

お問い合わせは、住民課保健衛生係(☎3-212330 内線126・127)まで。

精神障害者家族学習会

とき 6月18日(木) 13時～15時

場所 当別保健所

内容 茶話会

※詳しくは、当別保健所(☎3-2141)までお問い合わせください。

麻しん単独かを親が選択してください。

医療機関 勤医協小川通診療所 近藤医院 太美中央医院 堀江病院

※7・8月を除く期間行っています。健康状態の良い時に早めに受けてください。料金は無料です。

お知らせ

町役場 ☎ 3-2330



信号機

お母さんは
交通安全
ファミリー・リーダー

「車社会」の中で、幸福な家庭生活を送るためにも、家庭みんなで努力と工夫を積み重ね、交通事故から「我が家」を守りたいものです。そこで今月は、家族を悲惨な交通事故から守るためのお母さんの「ノウハウ10」を掲載します。

1. なごやかで明るい「家庭づくり」をしましょう
2. 出かける家族には「気をよづけて」と声をかけましょう
3. 「交通安全」を毎日のテーマ・トークにしましょう
4. バランスのよい食生活で「心の健康」も維持しましょう
5. 「ファミリースポーツ」で体調と体力を保ちましょう
6. 自転車・バイクなどを「安全に利用」させましょう
7. 高齢者の外出には「細かな気配り」をしましょう
8. 家族や来客の「飲酒運転」を防止しましょう
9. 「助手席」では安全運転管理者をつとめましょう
10. 交通安全行動の「模範」を示しましょう

交通安全は家庭から

● 青年の夢をほぐくむ ヨロロバ研修団員募集

当別町では、21世紀を担う青年が、広い視野と教養を持ち、国際社会を理解し、新しい発展に貢献していただくよう当別町青年海外研修を行っています。

本年度は第8回目で、次により団員を募集します。

あなたの青春の夢をほぐくみ、生涯の思い出となるヨーロッパ4カ国の研修に行ってみませんか。たくさんの応募をお待ちしております。

▼主催 町・町教育委員会
▼研修期間 平成4年9月22日から10月3日まで12日間
▼研修先 ヨーロッパ4カ国

● あなたのまちの 保健衛生会

当別町保健衛生会は、各町内から選ばれた衛生支部長を中心に、環境衛生の向上や、ごみ減量化などのために積極的に活動しています。

各地区の支部長は次の方々です。町民のみならずも環境衛生向上のため、ご協力をお願いします。

- 会長 金山保(中小屋)
- 副会長 滝沢利美(旭町)、森本登志男(獅子内)
- 監事 井川貞利(北栄町)、三浦善市(茂平沢)
- 支部長 越智由秋(幸町)、田中範義(大町)、山田敏二(泉町)、渡辺和七(旭町)、真鍋恵(万代町)、小山田雄一(白樺町)、川口祐造(北栄町)、丸山嘉信(末広町)、飯田政雄(西町)、山下正信(元町)、原田英樹(緑町)、石津俊夫(東町)、大西仁(春日町)、中沢信一(栄町)、佐藤正(下川町)、加藤政幸(六軒町)、梅尾芳雄(弁華別)、田中亘茂(平沢)、松橋均(みどり野)、小野幸作(青山)、細川定幸(青

○ イギリス・ドイツ・イタリア・フランス

▼ 募集人員 3人
▼ 応募資格 満20歳以上35歳未満を原則とし、町内在住の勤労青年(大学生、短大生、専門学校生を除く)

▼ 経費 54万3千円(札幌発、千歳着の旅費、宿泊費)

▼ 町補助金 旅費者1人につき、町より50万円が補助されます(ほかに道生涯学習協会より2万円補助)

▼ 参加申込 参加希望者は、申し込み書、身上書に写真を添えて、6月30日までに社会教育課に申し込んでください。

▼ 問い合わせ 社会教育課 青少年係(公民館内) ☎ 31-2511 まで。

● おくやみ申し上げます 町政功労者逝去

▼ 三浦賢三さん(70歳・元町) 平成4年4月
▼ 経歴 昭和17年から昭和54年まで、約33年間にわたり当別町職員。昭和54年に町政功労者となりました。

● ご存じですか 人権擁護委員制度

全国人権擁護委員連合会は6月1日を「人権擁護委員の日」と定め、この日を中心に一層の人権尊重思想の啓発に努めています。

私たちの町には、当別町長から推薦を受けて法務大臣が

委嘱した、次の人権擁護委員がおります。

相談は無料で、秘密は守られます。お気軽にご相談ください。

- 近藤勝(春日町) ☎ 31-2595
- 宮永美代子(幸町) ☎ 31-2303
- 三富女里子(太美町) ☎ 61-2136

● 森林のオーナー募集 分収育林

北海道森林整備公社では、町内の道有林で分収育林「北ぐにの森・当別」のオーナーを募集しています。

分収育林とは、森林のオーナーとして、人工育林を育

てる費用の一部を負担していただき、将来成長した樹木の伐採収益を分け合う(分収)制度です。

▼ 募集内容

- ① 所在地 当別町青山奥
- ② 樹種 カラマツ
- ③ 林齢 30年生
- ④ 契約期間 16年
- ⑤ 募集口数 27口
- ⑥ 育林地の所有者 北海道
- ⑦ 1口当たり金額 20万円(税別)
- ⑧ 分収割合 費用負担者(オーナー)が65%

▼ 申込・問い合わせ 北海道森林整備公社(札幌市中央区南1条西7丁目・札幌興和ビル) ☎ 011-281-4241 まで

● 7月11日・12日は 産業まつり

地場産業の活性化を目指す産業まつりが、7月11日、12日の両日開かれます。まつりでは、野菜、花、肉などの畜産物の即売、歩行者天国での楽しいイベント、ゲームなどもりだくさんの催しがあります。家族そろって参加してください。

▼ 開催日 7月11日(土)～7月12日(日)

▼ 会場 当別農協駐車場及び歩行者天国など

▼ 問い合わせ 当別町産業まつり実行委員会事務局(☎ 31-2330 内線22・23) まで。詳しくは、チラシでお知らせいたします。

● 青山農業センターに 展示ほ場を設置

水田農業の生産性向上と、需要に応じた計画的生産など

を図る水田農業確立対策への誘導や、地域振興を図る目的で、青山中央の農業センターには試験栽培展示場を設けています。ここでは、特産作物としてのクレーン農業の栽培展示、新作物導入展示、また、都市と農村の交流を高めるため「ファミリー農園」を開設しております。

農業者、一般の皆さんもぜひご覧いただき種々の参考としてください。

なお、ほ場に関する詳しい問い合わせは農林課農政係

です。

● 当小グラウンドで 消防訓練大会

▼ 日時 6月30日(火) 午前9時から

▼ 場所 当別小学校グラウンド

▼ 参加人員 199人(消防職員及び団員)

▼ 街頭行進 8時35分に公民館前を出発し、当別駅前を通り当別小学校まで行進します。

▼ その他 雨天などの場合は、公民館で行います。

役場の土曜閉庁は13日と27日です

閉庁日でも業務を行う町の施設

保育所、幼稚園、公民館、勤労者福祉センター、青少年センター、青少年会館、総合体育館、老人憩の家、農村環境改善センター、養護老人ホーム、火葬場。なお、死亡届などは日直者が対応します。

国の行政機関

毎週土曜日休みます

法務局、税務所や公共職業安定所など、国の行政機関は原則として毎週土曜日が休みになります。ご注意ください。

道民の森で 植樹の集い

道民のみなさんに、「道民の森」に対する認識を深めてもらうとともに、植樹を通じて自然や森林の大切さを理解していただくため、植樹の集いを開催します。どうぞ多数ご参加ください。

▼主催 北海道・(財)北海道森林整備公社

▼日時・場所 6月7日(日) 10時～、道民の森

▼内容 記念植樹、コンサート(チエリッシュ出演・HBCラジオ共催)、野外自然観察

▼その他 木工教室、物産販売、パネル展

▼問い合わせ 役場経済部農林課林政係(内線55)

東日本学園大学で 薬草を見る会

健康管理のため、薬膳やハーブティなど「薬草」に対する関心が高まっています。東日本学園大学では、薬用

植物園の一般公開や身近なヨモギの話や薬膳によく使用される薬草の話、強壯生薬を使用した健康料理の作り方や試食会を開催します。是非ご参加ください。

▼日時 6月14日(日) 10時～15時

▼会場 東日本学園大学(金沢)薬学部P-1講堂、附属薬用植物園

▼交通機関 当日は、JR当別駅からスクールバスを運行しますのでご利用ください。

▼問い合わせ 同大学薬学部(☎3-12-11内線)緑野 功まで

ご存知ですか

救急医療 情報案内

「救急医療情報システム」とは、急病人が発生した場合に、診療してくれる病院、診療所やその所在地がわからないなどの時に、「救急医療情報案内センター」に電話で問い合わせると、病状に応じた近くの病院などを、24時間体制で案

内してくれる制度です。同案内センターに問い合わせをする時は、患者の住所、氏名、年齢、電話番号、病状(受診を希望する診療科目など)を知らせてください。

センターでは、診療可能で照会者の住所に近い医療機関を知らせてくれます。

なお、このセンターを利用する場合は、次のことに注意をしてください。

①案内された医療機関へ行く場合は、事前にその医療機関へ電話をかけ、必ず受け入れの確認を得てから出かけてください。

②案内センターでは、医療相談のお答えはできません。お答えができるのは、医療機関に関する案内業務だけです。

③案内センターは、緊急に診療を受けなければならない場合にのみ、ご利用ください。

▼救急医療情報案内センター ☎011-221-9499

▼制度の問い合わせ 住民課保健衛生係(内線25)

6月のスポーツ教室 受講者募集

1、ママさん水泳教室

▼日時 6月16日(火)～6月19日(金)の4日間。

▼午前10時～11時40分

▼場所 当別小学校水泳プール

▼対象 町内の女性20名(初心者大歓迎です)

▼保険料 1,100円

▼申込 6月13日(土)までに保険料を添えて総合体育館窓口までお申し込みください。

2、ジュニア・バウンドテニ

ス教室

▼日時 6月9日(火)、11日(木)、16日(火)、18日(木)の4日間。

▼午後4時～5時30分

▼場所 当別町総合体育館

▼対象 小学校4～6年生の男女30名

▼保険料 360円

▼申込 6月8日(月)までに保険料を添えて総合体育館窓口までお申し込みください。

▼問い合わせ 総合体育館(☎2-13833)まで

ボランティア・レンジャー 育成研修会を開催

北海道の主催により、自然観察会などでのボランティア活動を行う人の育成を目的として、平成4年度ボランティア・レンジャー育成研修会が次の日程で開催されます。

①7月23日～25日(3日)芦別市

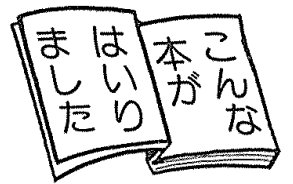
・申込期限 6月20日まで

②8月20日～22日(3日)白老町

・申込期限 7月20日まで

▼受講料 無料。但し宿泊などの経費1万8千円程は自己負担

新着図書から



公民館図書室

- 貸出は、午前10時～午後5時
- 休館日は、毎週月曜日、祝日
- 貸出期間は、2週間です
- 貸出冊数は、3冊までです
- 利用は、無料です

一般図書

著者	図書名
三浦綾子	母
岡田美里	銀杏の木の家
ねじめ正一	恋愛伝説
佐瀬和正	いじめられてさようなら
小永井明	いつかどこかで
中島れい	新宿医科大学
谷村志穂	老後のわかれ道
常盤新平	14歳のエンゲージ
朝倉賢	熱愛者
池波正太郎	北風の匂い
宮部みゆき	夜狐
森村誠一	本所深川ふしぎ草紙
赤川次郎	猫型の宇宙
西村京太郎	微熱
	紀勢本線殺人事件

児童図書

著者	図書名
五味太郎	はくとおれるよ
角尾聡	のぞいてごらん
川端誠	ありがと
木村裕一	げんきにごあいさつ
松本典久	東京のでんしゃずかん
篠原良隆	ひとりだっかってかえるもん
田代俊明	脳みそは考えた
かこさとし	にくはちからのげんきのもと
"	うどんのはなはどんないろ
古田足日	だんち5階がはくのうづつ
西本鶏介	ギツネのうんどうぐつ
岡信子	だだっ予みきちん1ねんせい
沢井いづみ	かおる10歳くげんかのはじまりは...
丘修三	夏の記憶
竹田まゆみ	日曜日は魔女びより

イベント案内(道民の森)

森林とのふれあい-森林浴登山会
6月21日(日)、定員100人
9時40分までに現地総合案内所に集合のこと。

森林学習会-薬草薬木を調べよう
7月5日(日)、定員50人
10時30分までに現地牧場南案内所に集合のこと。問い合わせは、道民の森管理事務所(☎2-3911)まで

道民の森へバスが運行

「道民の森」行きバス(中央バス)が次のとおり運行されます。

期間など-6月7日から9月27日までの日曜日と祝日。当別ターミナル発10時、道民の森発15時の1日1往復。尚、この期間は青山線の日曜・祝日ダイヤの時刻が変更しますので、ご注意ください。

健康スポーツプラザ

トレーニングカード・ランニングカードを 発行しています

総合体育館の施設・設備を利用し、トレーニングに励んでいる町民の皆さんのためにその努力の足跡を記録し、目標設定に役立てていただくというところで、総合体育館では、トレーニングカード、ランニングカードを発行しています。使用方法は次のとおりです。

- ① 総合体育館窓口でカードを受け取り、自分の名前を記入してください。
- ② トレーニングを終えたら必要事項をカードに記入し、再びカードを窓口に提出してお帰りください。

※ カードは、トレーニングルームの機器を使用した場合の「トレーニングカード」として発行されています。

「ド」と、ランニングコースを使用した場合の「ランニングカード」の2種類です。町民の皆さんの積極的利用をお願いします。

スポーツ図書の閲覧と貸し出しをしています

昨年総合体育館のエンターテインメントホールに「スポーツビデオライブラリー」を設置し、ビデオテープの無料貸し出しを行ってまいりました。

今年度は、スポーツ関係の図書の閲覧、貸し出しを行います。冊数は、まだまだ不足ですが、今後、少しずつ増やしていく予定です。ビデオや図書で大いに学習を深め、健康・体力づくりに役立ててください。

なお、ご家庭で不用のスポーツ関係図書がございましたら、ご寄贈ください。

▼申込先

札幌市中央区北3条西6丁目 道庁自然保護課係 係まで

▼募集人員

各回35人程度
なお、詳細については、役場農林課林政係(内線55)まで

みんなのひろば

小山 壽夫 さん
皆川 壽美 さん
勲5等瑞宝章受章

水きにわたり、議会議員を務められた小山壽夫さん(78歳・元町)と行政相談委員を務める皆川壽美さん(71歳・緑町)が5月、春の叙勲で勲5等瑞宝章を受章されました。小山さんは当別町出身で、昭和30年当別町議会に初当選、以来昭和62年まで町議会議員として28年にわたって町の発展のために貢献されました。



皆川さん



小山さん

この間、当別ダム対策特別委員長など、昭和42年5月からは8年間副議長も歴任されています。また、皆川さんは新潟県出身で、昭和36年から30年以上行政相談委員を務められ、官公庁に対する意見や苦情の、町民と行政とのパイ役として今日も活躍されています。この他、日本赤十字社本社代議員を務めるなど、長年にわたって社会福祉事業にも貢献されているもので、お2人のこれらの功績がこの度認められたものです。



**全道38校が交流
中学剣道練成会**
全道中学校剣道練成会(山口英明会長・当別中学校長)が5月3日と4日総合体育館で開かれ、全道各地の38校から男女合わせて約3000人が参加しました。

**ラルズストア店で
模擬火災訓練**
春の火災予防運動期間中(4月20日～4月30日)の4月23日、町内榑戸町のラルズストア店で模擬火災訓練が行われました。訓練は、同店の厨房室から出火、1人が逃げ遅れ負傷したとの想定で行われ、消防車、救急車、化学車など6台が出動、署員や同店自衛消防隊員ら75人が参加して、機敏な動きで消火や救助訓練が行われ



ました。

**優良小麦生産で
4氏が受賞**
北海道米改良協会主催の北海道麦作共励会では毎年度、小麦の生産出荷にさいして優秀な成績を納めた個人と団体を部門別に表彰し、良品質麦の生産を推進しています。平成3年産の小麦作付は、全道で115,400ヘクタール(当別町2,200ヘクタール)が作付されましたが、昨年は7月以降の天候不順のため全道的に品質が低下しています。このような中で、全道各地から厳選された小麦(個人)部11種、団体(部)3種、22点が出陳されました。当別町からは稲作転換の部に6点が出陳され、栽培技術や高品質、高収量が認められて、6表彰のうち、次の4表彰を受賞されました。

最優秀賞 国見秀雄(川下)
優秀賞 斉藤明雄(高岡)
優良賞 川村英雄(川下)
同 佐藤寿彦(当別太)

またまた実年



山崎長太郎さん(幸町・85歳)

「富山県に生まれ、親が農家だったので小さい頃から水田や畑などの農作業の手伝いをしました。子供のころ

は、友達と鬼ごっこやチャンバラごっこをするのが楽しみでした。」と話すのは、山崎長太郎さん。山崎さんは、23歳の時に、北海道へあこがれて、六軒町で商店を経営している兄を尋ねました。

それから、兄の店を手伝い、27歳の時に結婚、北栄町に雑貨店を開いて独立しました。「あの頃は、資金のやりくりや江別まで自転車に乗っ

ての仕入れがとても大変でした」と当時を振り返ります。昭和10年には幸町へ移店、店もいつの頃からか、やまちょうの愛称で呼ばれる様になったと言います。今は、朝夕に1時間ほど、阿蘇公園内を散歩したり、親友2人と月2回町内の温泉に行くのが1番の楽しみだそうです。また、家ではひ孫と一緒に遊んだり、テレビを見たり、楽しい毎日を送っているそうです。これからは健康に気を付けて、ますますお元気で過ごしてください。

「ご寄付ありがとうございました」

☆当別幼稚園へ ▼当別幼稚園第27回修了児父母一同からテレビ1台 ☆当別小・中学校へ ▼町商工会婦人部(山田みい部長)から雑布180枚 ☆各学校へ ▼炭岱老人クラブ(三角政雄会長)から雑布50枚 ▼榑戸町婦人会(佐古テル子会長)から雑布170枚 ▼町農協婦人部(加藤悦子部長)から雑布410枚 ☆各小学校新入学児童へ ▼町商工会婦人部(山田みい部長)から交通安全祈願鈴210個 ▼大成寺婦人会(武田弘子代表)からマスコット203個 ☆中小屋保育所へ

▼岩中政見さん(中小屋)から洗濯機1台 ☆炭岱保育所へ ▼庵勝美さん(春日町)から冷蔵庫1台 ☆町文化センター1建設基金へ ▼小山壽夫さん(元町)から10万円 ☆社会福祉協議会へ ▼尾崎利恵子さん(若葉町)から10万円 ▼畑野勲さん(若葉町)から5万円 ▼山口幸雄さん(六軒町)から5万円 ▼有馬由明さん(下川町)から5万円 ▼小山壽夫さん(元町)から5万円 ▼セイコーマート久保(大町)社協愛の小箱から2,824円 ▼川下老人クラブ(石崎武雄会長)から雑布130枚 ▼万代町老人クラブ(田村正治会長)から雑布150枚 ▼鎌田信雄さん(元町)から3万円

当番医のお知らせ

当番医については、都合により変更することがあります。受診前に必ずお確かめください。また、救急以外の夜間受診はさせていただきます。

- ◎平日は19時から翌朝7時まで
- ◎土曜は上段の当番医は、14時から17時まで。下段は19時から翌朝7時まで
- ◎日曜、祝祭日は上段は9時から17時まで。下段は19時から翌朝7時まで。

6月	1	2	3	4	5	6	7	8
	近	堀	堀	太	堀	堀	近	堀
	9	10	11	12	13	14	15	16
	堀	太	堀	堀	堀	堀	堀	太
	17	18	19	20	21	22	23	24
堀	堀	近	太	堀	堀	堀	動	
25	26	27	28	29	30	/	/	
動	堀	堀	堀	太	動	/	/	
7月	1	2	3	4	5	6	7	8
近	堀	堀	近	動	堀	近	堀	

- 近藤医院 ☎ 3-2021 旭町
- 太美中央医院 ☎ 6-2332 太美町
- 勤医協 ☎ 3-3010 末広町
- 堀江病院 ☎ 2-3111 榑戸町

戸籍の窓

4月16日～5月10日届出

おめでとうございます

氏名	父	母	住所
細越 隆樹	計伯	正子	野町
本宮 里美	勢津雄	幸恵	野町
中元 善法	吉鍋	日登美	東町
根木 沙耶	香健	明美	榑戸町
高橋 瞳	勇行	順子	緑町
小森 史織	准一	礼子	末広町
中鉢 未夕	稔	希江	末広町

おくやみ申し上げます

氏名	年齢	世帯主	住所
尾崎 盛作	(38)	市雄	若葉町
山口 トメ	(81)	幸明	下川町
有馬 由雄	(85)	勲	若葉町
畑野仁太郎	(83)	南龍雄	元町
渡辺 麗子	(67)	繁	岡町
竹内 もと	(83)	本	榑戸町
伊藤 忠男	(66)		

原田優子さん(対雁通・14歳・当別中)

4月26日、重量挙げの全道大会、女子ジャーク、82.5kg級で、日本記録を2.5kg上回る95kgを差し挙げ、4度目の日本新記録を達成した、中学3年生の日本新記録保持者。

何となくが 日本一

楽しさはいろいろな町へ行けること

「小学校5年の時、お兄ちゃんが重量挙げを始めるというので、私も何となく始めたんです。重量挙げで一番楽しいことは、試合に出るためにいろんな町へ連れて行ってもらえることかな? いい記録(日本新記録)が出ても、1日

2日で忘れちゃいます」と、まだまだあどけなさの抜けない原田優子さん。

目ざすは日本一

「練習はきついし、チョットはサボったりもするよ。学校の部活や友達とソフトボールをする時間がいっぱいあるといいな」と、子供らしい望みも……。それでも、「目標は、世界大会にも出場した埼玉の高校教師の記録(社会人女子ジャーク・117kg)に近づくこと」と、キッパリ。

優子さんのよき指導者、理解者である父親の敏文さん(42歳)は、「今は記録よりも、人としての作法や礼儀を学んでほしい」と、静かに見守っている。

だんだんと暖かくなり、北の町当別にも過ごしやす季節が訪れました。

さて、6月になると、山々の木が色づき始め、ファミリー登山や山菜採りには、大変良い季節になりましたね。

親子で道民の森を散策したり、野鳥の観察、そして山菜採りでは、フキ、タケノコ、ワラビ、ゼンマイなど多くの山菜が収穫できます。でも山に入って一番怖いのは、山火事です。クバコなどは、山火事には十分注意して、このさわやかな季節を楽しみましょう。

編集後記



正体ワザ明かし コピ本父娘

No. 176

